

完全な絆

シリーズ～コロサイの信徒への手紙～

2014/8/10

コロサイの信徒への手紙3章12～14節

あなたがたは神に選ばれ、聖なる者とされ、愛されているのですから、憐れみの心、慈愛、謙遜、柔軟、寛容を身に着けなさい。互いに忍び合い、責めるべきことがあっても、赦し合いましょう。主があながたを赦してくださいましたように、あなたがたも同じようにしなさい。これらすべてに加えて、愛を身に着けなさい。愛は、すべてを完成させるきずなのです。

神の願い

- 私たちが気付いたこと
 - 「神に選ばれ、聖なる者とされ、愛されている」
- 神が私たちに願っておられるのは「心の力」を身に着けること
 - 「憐れみの心、慈愛、謙遜、柔和、寛容を身に着けなさい」
 - この世で認められたり、成功することではない
- 心が美しいからクリスチヤンになるのではない
 - むしろその反対！

隣人のための心の力

- 心の力は隣人のためにある

- 「憐れみの心」ほうっておけない気持ち、「慈愛」深い同情心、「謙遜」仕える思い、「柔和」優しさ、穏やかさ、「寛容」広く受け入れる心

- 隣人との関係で鍛えられる

- そのために神は人と「男と女」とに創造し、人と人が深く関わって生きてゆくように計画された
- 教会は生涯関わってゆく大きな家族
- 関わることを避けていては心は鍛えられない

心の力を一番必要とすること、赦し

「互いに忍び合い、責めるべきことがあっても、
赦し合いなさい。主があなたがたを赦してください
さったように、あなたがたも同じようにしなさい。」

- 「赦し」はお互い様
 - 責めるべきことは互いにある
- 神御自身が最高の見本を示された
 - 主は御自分の独り子を責めて、私たちを赦した
- 赦し(forgive)は最高のギブ(give)

完全な縛(きずな)

「これらすべてに加えて、愛を身に着けなさい。
愛は、すべてを完成させるきずなのです。」

「愛は結びの帯として完全なものです」新改訳

- 愛は身に着けるべき最高の心の力である
 - 「憐れみの心、慈愛、謙遜…」に加えて
- 愛は「すべてを完成させるきずな」
 - 「完全な結びつき」を実現する、という意味
 - どんな困難な関係でも結びつける

聖書の教える「愛」とは

- 行動であって思いでではない
 - 実際に何をするかが重要
- 意志であって感情ではない
 - 感情では愛せなくとも
- 要求されてではなく自発的に
 - 「隣人になる」<良いサマリヤ人のたとえ>
- 無条件、いや悪条件であることに意味がある
 - 「わたしたちがまだ罪人であったとき、キリストがわたしたちのために死んでくださったことにより、神はわたしたちに対する愛を示されました。」ローマ5:8
- 愛は犠牲である

不思議な物質

- 人と良好な関係にある時に分泌される脳内ホルモン“オキシトシン”
 - 「愛情ホルモン」とも呼ばれる
- 実はストレスがかかる時にも分泌される
 - ストレスを経験している時、脳は「人と関わりなさい」と命じている！
- オキシトシンは心臓を守る働きをしている
 - 心臓には「オキシトシン受容体」があり、細胞の再生を助ける
 - 人と関われば心臓が元気になる！

すごい事実

- アメリカで行われた調査

- 1000人(34~93歳)のアメリカ人
- 過去1年間のストレスの度合い
- 友人や隣人を助けるために費やした時間
- 5年後に誰が死んだか

- 結果

- 主要なストレスを経験した人は死亡リスクが30%増加
- 他人の面倒をよく見る人は死亡リスクが増えなかった
- 愛は命を良好に保つ！

終末の時代の武装

「そのとき、多くの人がつまずき、互いに裏切り、憎み合うようになる。偽預言者も大勢現れ、多くの人を惑わす。不法がはびこるので、多くの人の愛が冷える。」<マタイ24:10-12>

「これらすべてに加えて、愛を身に着けなさい。愛は、すべてを完成させるキズナです。」